

オオタニワタリ

- 1 種名
和名 オオタニワタリ (シダ植物チャセンシダ科)
学名 *Asplenium anitiquum*
- 2 摘要
紀伊半島を分布北限とする暖地性のシダ。やや陰湿な山林中の樹幹や岩上に生育する。園芸用採集と森林伐採が減少の主要因である。
- 3 指定要件
県内における生育地面積が1平方km以下、生育地が1地点であり、個体数の継続的な減少が予測されることから、規則第19条第1項第2号の「種の個体の出現範囲が500平方km未満又は生息地等の面積が50平方km未満であると推定される場合において、
イ 生息地等が過度に分断され、又は5以下の地点に限定されていること。
ロ 出現範囲、生息地等の面積、成熟個体数等に継続的な減少が予測されること。
を満たすものであること」に該当する。
- 4 届出に係る捕獲等の禁止・制限事項（条例第20条第2項関係）
条例第20条第2項の「指針に適合しないものであるとき」は、次のとおりとする。
 - (1) 学術研究、増殖その他保護のための行為として認められない場合
 - (2) 捕獲等を行う区域において、個体数が著しく少ない場合、繁殖に支障をきたすと予想される場合その他の種の保護に支障を及ぼすおそれのある場合
 - (3) 適切な栽培施設を有しないことその他の事由により、捕獲個体を適切に取り扱うことができないと認められる場合
- 5 捕獲等の届出の適用除外（条例第20条第6項第2号関係）
条例第20条第6項第2号の「指針に定める場合」は、該当なしとする。
- 6 捕獲等の届出の適用が除外される生息・生育状況調査（規則第23条第2号）
規則第23条第2号の「指定希少野生動植物種の生息若しくは生育の状況に関する調査」は、該当なしとする。